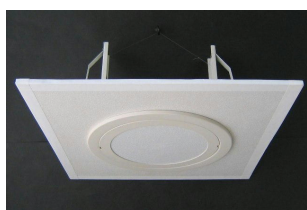


火災感知器工事を容易にする「火災用シーリングホール」

体裁が良く作業効率の良い電気工事

火災用シーリングホール

火災用丸形入線口



〔火災用シーリングホール〕



〔現場取付／現場入線〕



〔火災感知器付き〕

- 火災感知器の取付けや天井裏配線が室内から容易にできます。
- 火災感知器の取付けや天井裏配線が天井工事完了後に一括にできます。
- 火災感知器の配線が室内から天井裏に隠ぺい配線ができる。露出配線にならず、建物のイメージを損なう事なく、仕上げも良く体裁も良い。
- 蓋に火災感知器の取付けができ、配列、方向、取替えが自由にでき、また接続の確認、点検も容易にでき、メンテナンス業務が簡単にできます。
- 火災感知器工事の工期の短縮(1/2)、工費の低減(1/3)、作業が安全にできます。
- 火災用シーリングホールは、天井仕上げ材に簡単に取付けができ、体裁も良く、補修工事が不要で専門の業者も不要です。
- 工費の低減、工期の短縮を計り、作業が安全で建物に支障なく行う事ができ、リフォーム、増改築、リニューアル、新築等を行う上で極めて画期的な方法です。

<火災感知器工事に最適な「火災用シーリングホール」>



〔火災感知器付き〕



〔住宅火災警報器付き〕

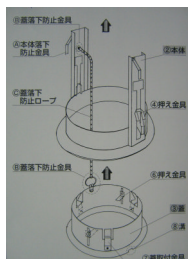


- ◆ 新築建物の火災感知器工事や住宅火災警報器工事にご使用下さい。
- ◆ リフォーム、増改築、リニューアル建物の火災感知器工事や住宅火災警報器工事にご使用下さい。

スペースワークス

< 火災用シーリングホール >

火災用丸形入線口



[火災用シーリングホール] [火災感知器付き]

[構造図]

[現場取付 / 現場入線]

【 構造・機能 】

■ 火災用シーリングホールの概要

1. 火災用シーリングホールは、取付け枠と蓋から構成し、蓋に天井仕上げ材をはめ込み、取付け枠を天井仕上げ材に取付け、その蓋の開口から電線を天井裏に配線ができ、蓋に火災感知器の取付ができます。
2. 所謂、火災用シーリングホールを天井に取付け、その蓋を開き、蓋の穴から天井裏にケーブルキャッチャーや腕を挿入し、室内から天井裏に電線を配線し、蓋に取付けた火災感知器に接続します。

■ 火災用シーリングホールの設置

1. 必要に応じ天井に火災用シーリングホールを設け、一方の火災用シーリングホールから天井裏にケーブルキャッチャー(構造は釣り竿)を挿入し引き伸ばして、他方の火災用シーリングホールより、その先端に電線を引っ掛けて、ケーブルキャッチャーを引き戻し、電線を天井裏に配線する。また、蓋の部分に取付けた火災感知器に配線を接続します。
2. 火災感知器の配線や取付けが室内から天井裏に配線ができ蓋に火災感知器の取付けができます。
3. このように、蓋に火災感知器を容易に取付けができ、配線を天井裏いんぺい配線ができ、露出配線にならず、建物のイメージを損なう事なく、仕上げも良く体裁も良く、工期の短縮、工費の低減、作業が安全にできる。なお、住宅火災警報器工事についても同様の効果が得られます。
4. 火災報知設備の火災感知器工事および、住宅品質促進法による住宅火災警報器工事に於いて、工費の低減(1/2)、工期の短縮(1/3)を計り、作業が安全で建物に支障なく行う事ができ、リフォーム、増改築、リニューアル、新築等を行う上で極めて画期的な方法です。

【 特徴 】

1. 火災感知器の配線が室内から天井裏にいんぺい配線ができる。露出配線にならず、建物のイメージを損なう事なく、仕上げも良く体裁も良く、工期の短縮、工費の低減、作業が安全にできます。
2. 火災感知器の取付けや天井裏配線が天井工事完了後に一括にできます。

【 仕様 】

※但し、火災感知器や住宅火災警報器は市販製品をご使用下さい。

(1) 火災用シーリングホール[MT-175ST(W)] / (1) 材質…鋼・標準仕様

型 式	形 状	埋込寸法	埋込高	取付け枠及び蓋の表面仕上	重量	標準価格
MT-175ST(W)	W φ 195・H165	φ 175	H165	オフホワイト(艶消し)	0.4kg	¥ 4,500

[備考1]: 火災用シーリングホールの取付けは、ダウンライト(照明器具)と同様の取付方法。

[備考2]: 安全対策: 本体(取付け枠)の落下防止金具及び蓋の落下防止金具。